

平成28年7月13日

学 生 各 位

東京大学本部学生支援課

夏季休業が近づいていますが、この時期は、各種事故が多く起こります。

中でも、合宿や打ち上げ等、集まって飲む機会が多いこの時期は、飲酒に関して特に注意が必要です。本学でも、残念なことに過度の飲酒による救急搬送が起こっています。

平素よりチラシ等を配付していますが、以下のように改めて注意喚起します。

<飲酒事故>

- 未成年者には決して飲酒させてはいけません。
- 未成年者でなくても過度の飲酒は大変危険です。
体調に留意し、イッキ飲み、コール等は絶対にやめましょう。
- 酔った者をひとりにしないように。

<薬物乱用>

- 脱法ハーブなどを含め、知人から勧められたとしても、薬物には決して手を出さないでください。

<熱中症>

- 屋外、屋内にかかわらず、十分な水分をとりましょう。

<盗難>

- 休暇で不在の研究室等も多く学内での盗難が増えます。
貴重品から目を離さないようにしましょう。

その他の注意点についてはウェブサイトも参照してください。

http://www.u-tokyo.ac.jp/stu01/h12_notice_j.html

まずは各人が注意すること、そして仲間で注意しあうことで事故が起こらないようにすることが大切です。

また、当然のことですが、犯罪行為は規則により懲戒処分の対象となり、厳正に対処されます。

普段からの行動に本学の学生としての自覚を持ち、責任ある行動をよろしく願います。